令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	32-1
PDCA	主要事業名	大学地域連携スポーツ推進事業	部課名	教育部スポーツ課	担当	石川
					内線	422
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 3 - 2 - 2 単位施策： スポーツ 全体事業期間： 令和 4年度 ~ 7年度 全体事業費等： 5,256 千円 会計 一般会計 歳出科目： 09.06.02.06.50					
	事業概要等	事業概要： 大学生や大学教員が地域の現場へ入ることによって、地域の人々とともに地域スポーツ等の課題解決を目指す。				
		事業目的： 総合型地域スポーツクラブのウィークポイントをケアし、安定的な運営の実現を図るとともに指導者不足の解消を目指す。				
		事業内容： 総合型地域スポーツクラブ運営サポート等研究委託、指導者等派遣委託を実施する。				
		問題点・実施に向けて、大学及び総合型地域スポーツクラブとの連携・調整を綿密に課題等： 実施し、意思統一を図る必要がある。				
	予算額	主要事業とする理由				
	1,352 千円	大学との連携により地域スポーツを推進していく中で、地域スポーツの礎となっている総合型地域スポーツクラブの健全な運営を促進し、地域課題の解決を目指すため。				
	財源内訳	得られる成果				
	市費 1,352 千円	総合型地域スポーツクラブのあり方や健全な運営に関する研究や相談、講習会を行うことにより、安定的な運営を実現します。また、地域人材の育成や発掘を行うとともに、指導者不足の解消を図ることができる。				
	国費 0 千円	目標値や目指すべき状態				
県費 0 千円		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	
その他 0 千円	総合型地域スポーツクラブ会員数	実績値	7,349	7,364	-	人
		目標値	8,000	8,000	8,000	人
		実績値				
		目標値				
D 実績 得られた成果と	決算額	得られた成果				
	1,352 千円	全ての総合型地域スポーツクラブを対象に「部活動改革に係る”スポーツ安全保険”の活用」に関する説明を実施し、令和6年度の改革を見据えた勉強会を開催し、受入体制の安定化を図ることができた。また、各スポーツクラブが抱える課題についても、個別に勉強会を開催し、団体の基盤強化に貢献することができた。				
		成果指標				
			令和5年度	単位		
	総合型地域スポーツクラブ会員数	実績値	6,962	人		
		目標値	8,000	人		
C 課題の整理	事業の評価・課題	C スポーツ課が各スポーツクラブに調査等を実施し、全てのスポーツクラブが抱える問題や個別の課題について、愛知県スポーツ協会から講師などを招き勉強会を開催することで課題解決を図った。部活動改革に係る”スポーツ安全保険”の理解を深め会員及び指導者が安心して活動できるための環境整備や、財政基盤安定や実施内容等の基盤強化に関する勉強会を開催し、法人格の取得についてスポーツクラブに対し、取得のメリットや手法を伝えることで、事務局の体制強化や計画的に法人格取得へ動き出すことに貢献できた。				
	A 今後の課題の解決に向けた方向性	改善推進 運営基盤の強化のため、会費の値上げや施設利用料の導入、会員増加や施設の効率的利用などの課題について、引き続き取り組んでいく必要がある。				
A 今後の課題の解決に向けた方向性	観点別評価	必要性	有効性		効率性	
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない
		③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無	ない		

予算見積書で活用

目標項目（予算計上時に作成）

主要施策の成果報告書で活用

評価項目（決算時に作成）